

家庭でできるスタートカリキュラム



「おうちで たのしい せいかつか」

<先生方へ>

令和2年度から新しい教育課程が始まり、小学校入学当初は「生活科」を中心に学習を進めることになりました。この「スタートカリキュラム」は、幼稚園や保育園で身に付けてきた知識や経験を引き出しながら、小学校の学習への滑らかな接続を目的としています。

入学式と同時に休校になってしまい、幼稚園や保育園などで過ごしたような楽しい毎日を過ごせずにいる子どもたちも、不安な保護者も、自宅で準備ができるよう「おうちで たのしい せいかつか」を提案します。

なお、このスタートカリキュラム案は、白百合女子大学人間総合学部の神永典郎教授の考案をもとに作成したものです。活用の許可を得ておりますので、各学校の計画をもとに修正しご活用ください。

<保護者向け>

家庭でできるスタートカリキュラム 「おうちで たのしい せいかつか」

※少しずつ無理なくできるように目安の日数や時間を入れてあります。毎日行わなくてもかまいません。お子様と一緒にできる時間に、できる範囲で楽しみながら行ってください。

☆☆☆1週目☆☆☆

1日目・・・しりとりをしよう（国語15分）

国語の教科書や家にある本を一緒に見て、言葉のヒントにしてみましょう。保護者の方がノートに言葉を書きとると、語彙が増えるでしょう。

2日目・・・生活の教科書の絵を見ながら気づいたことを話そう（生活15分）

生活の教科書を見て話をしましょう。（目次までの「すきなもの すきなこと」や「しょうがっこう せいかつ はじまるよ」がおすすりめです。）

3日目・・・家の中のいろいろなものを数えよう（算数15分）

家の中にある本の数や丸いものの数などを数えてみましょう。算数の教科書を見ながら、数字を書いてみるのもいいでしょう。

4日目・・・散歩をして見つけたものを絵に描こう（生活・図画工作60分）

散歩が難しかったら、窓から外を眺めて描いてみましょう。色、形、長さやきれいなもの、かわいいものなどテーマを決めて描くと素敵です。

5日目・・・歌を歌おう（音楽15分）

幼稚園や保育園などで歌った歌やお子様知っている歌を歌ったり、手遊びをしたりしましょう。保護者の方も一緒に歌ったり、手拍子をしたりして楽しめるといいでしょう。

6日目・・・学校生活について話そう（生活30分）

生活の教科書（P2～P15 ともだちとなかよし、がっこうとなかよし）を見て、幼稚園や保育園などを思い出しながら、話をしましょう。幼稚園や保育園などでできていたことやうれしかったこと、小学校生活で楽しみなことなどを話しましょう。

☆☆☆2週目☆☆☆

7日目・・・家の中の大小比べをしよう（算数15分）

家の中にあるコップやお皿、洋服やおもちゃなどの大きさを比べましょう。動かせるものでなど条件を決めて、家の中の大きい物ナンバー1や小さい物ナンバー1を決めるのもよいでしょう。

8日目・・・知っている曲で踊ろう（音楽・体育15分）

お子様の知っている曲を流しながら、体を動かしましょう。歌いながら踊ったりすると音楽にもつながります。その曲に出てくる登場人物になりきって踊ったり、歌詞の通りに動いたりするとよいでしょう。

9日目・・・名前を書こう（国語30分）

国語の教科書をお手本にして、よい姿勢をとりましょう。そして、正しい鉛筆の持ち方で書きましょう。保護者の方はお子様の持ち物に名前を書くところや書いたものを見せながら、名前を書くことの大切さを伝えてあげるのもよいでしょう。

10日目・・・身近なもので遊ぼう（体育・図画工作30分）

身近にあるもの（新聞紙や段ボール、ペットボトルなど）を使って、ボールや的を作り、的あてや玉入れをしましょう。また、新聞紙を折って小さくしたり、細長く丸めたりして遊びましょう。よく飛ぶ紙飛行機を作ったり、風船でバレーを楽しんだりするのもよいでしょう。

11日目・・・国語の教科書を読もう（国語15分）

声に出して、はっきり読むようにしましょう。可能なら、保護者の方も一緒に読んだり、フレーズごとに交代で読んだりしてください。お子様の好きな絵本でもかまいません。

12日目・・・学校の勉強について話そう（生活15分）

生活や国語、算数の教科書などを見ながら、学校の勉強について話をしましょう。幼稚園や保育園などで学んだことや経験したことを思い出しながら、保護者の方の思い出も話してあげてください。

㊦㊦ 1ねんせいの みなさんへ ㊦㊦

これで じゅんぴは だいじょうぶ です。みんなは りっぱな 1ねんせいに なれるよ。しょうがっこうは たのしいよ。みんなで たくさん あそぼうね。